



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHIHIDE AKIZUKI
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
 HYOGO JAPAN

MARCH 1998. No. 9
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1997~1998)

○IP & AP

"REALIZING TOGETHER OUR VISION"

2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000

"共に目ざそうビジョンの実現-2000年2000クラブ"

○RD "ビジョンを掲げ、青年と共に働くワイズ"

Let's serve hand in hand with Youths under Y's Vision!

○DG "新たな感動 新たな奉仕"

○CP 『友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう』

= 月間強調テーマ: 「E F · J W F」

3月の聖句

イエスは言われた。「聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。

『家を建てる者の捨てた石、これが隅の親石となった。

これは、主がなさったことで、わたしたちの目には不思議に見える。』

だから、言うておくが、神の国はあなたたちから取り上げられ、それにふさわしい実を結ぶ民族に与えられる。』

(マタイによる福音書 21章 42~43節)

= 3月お誕生の方 =

Happy Birthday following people

谷川ネット 17日 神田ネット 20日

鈴木君 26日

3月第1例会

日時: 1998年 3月 18日 (水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: リーガグランドホテル

司会: 川越 利信 君

1. 開 会 点 鐘 藤原 正巳 会長
2. ワイズソング 一 同
3. 聖 句 朗 読 田中 穰二 君
4. ゲ ス ト 紹 介 藤原 正巳 会長
5. 入会式 (川村 一夫氏) 藤原 正巳 会長
6. 日々の糧及び黙 禱 一 同
7. 晩 餐 一 同
8. 卓 話: YMCAとの対話
「YMCAの現状について」
YMCA 慈願 神田 尚人 君
9. お 誕 生 日 祝 い 一 同
10. ニコニコ献金 ドライバー
11. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
12. 閉 会 点 鐘 藤原 正巳 会長

2月在籍者	2月出席者		2月出席率	BFポイント
26名 広義会員	第1期	第2期	65.4%	2月分切手 1,004 gr.
0名	17名	9名	(マイキャップ誌)	現金 3,500 円
合計	メン 5名	0名	前月出席率	本年累計
26名	コメット 0名	0名	修正 - %	切手 4,521 gr.
	ビジター 0名	0名		現金 29,600 円
	ゲスト 1名	1名		(購"2冊BF誌"と"懇話")
	合計 23名	10名		

役員

会 長: 藤原 正巳
 副会長: 津田葉清政
 " 栗山 佳三
 書 記: 三浦 直之
 " : 坂本 哲朗
 会 計: 秋月 利英

◎2月ニコニコ献金
 17,505円

◎2月第1例会当番: (第3班) 田中君, 山村君, 秋月君, 三浦君, 川越君

《今月の聖句によせて》

コーナー・ストーン(Corner Stone 礎石)はすべての建築物にとって最も大切な土台であります。この聖句の「隅の親石」は言うまでもなくこの礎石のことです。ところが、一見して誠に貧弱な、何の価値も無さそうなものなので、建物を建てる人が一度は捨てた石が、実は(用い方によっては)その建物の礎石となり得る価値を持っているのだ、というのがキリストの主張した意図であります。

石は例えであって、当時の祭司長やファリサイ派の人々が「我々こそ神に選ばれた者である」とおごり高ぶって、彼らが敵対し、見くだしている人々(本当はキリスト自身)こそが、かえって神の国を受け継ぐことになる、と警告したのです。

この言葉を私たちの現実の生活に当てはめて考える時、私たちの「他者を見る目」について反省せざるを得ない深い教訓を読み取ることができるように思います。

聖書では、よく価値の転換がなされています。弱く見える者が強いか、貧しい者が実は富んでいる等々、この逆説の真理を学びとることにより人は益々成熟するでしょう。

(聖句選・解説: 黒田 巖之)



(みんなで楽しみながら古切手を切って一筆写といったところ)

続いて、秋月君御持参の大きな袋から出席者各人がそれぞれ驚掘みに古切手を取り出し、無我夢中に切手の台紙を云われた通り 3mmの枠にハサミで切り揃える作業に励みました。このような仕事は面白いもので、調子に乗って時の経つのも忘れ、アッと云う間に45分が過ぎてしまいました。未整理の切手は、宿題としてそれぞれお好み分だけ持ち帰りました。お蔭様で、老化防止にもなり、同時にお互いのコミュニケーションが進められたこともあって、まさにクラブの活性化にも大きく繋がったものと思われました。

YMCAニュースは、角 正信君によって「会員のつどい」(2/28)について、講師の入佐明美さんの紹介と共にアピールがありました。

引続き同君から、3月より福岡YMCAへのご転任に伴い、わがクラブを退会されることについて御挨拶がありました。(別掲同君の転任のご挨拶を参照下さい)これに対し、黒田巖之君より、今日までの同君のご活躍への謝意と、新任地で素晴らしいお働きをされるよう、またのびのびと新しい空気をつくられることを期待する旨の饒げの言葉が述べられました。

また、隅田メネットからは、ファンドのための海苔の売上について、協力へのお礼と共に売上額22,400円、ファンド分として5,600円が計上されたことが報告されました。

今回の功労賞は、みごとに初めて司会を果たされた藤田康博君に贈られました。8:40p.m.閉会点鐘。

今月は、TOFのため食事はなく、ケーキと飲物を頂き、活気溢れた例会を終えることが出来ました。

(福永嘉彦記)

= 2月第1例会報告 =

(2月18日(水) 6:30 p.m.)

まず、藤原会長より、TOF・CSの強調月間に因んで、その意義と、今般来日した Erick Kim 次期国際会長歓迎会の時の挨拶について話があり、開会点鐘が行われました。それによると、米国のY's活動は、最近若者が世俗的なものへと関心が変わってきたため衰退してきており、また韓国のY'sが同国の経済事情の悪化により困難を極めていることなどから、日本に対する期待が大きいということでもあります。一方、わがクラブは、今期純増3名達成が可能という明るい話が会長よりなされました。

次いでゲストの川村一夫氏について、ご入会を期待する旨の紹介がありました。

今回の卓話は、まず、山村幸明BF事業委員長より「BF活動について」(別掲記事)留意事項などお話があり、この後で実施される秋月利英君ご提案の切手整理の作業に協力願いたいと話されました。

次に、三浦直之中西部CS・TOF事業主査から、TOFとCSについて、西日本区の資料とCSニュースに掲載の加藤隆史事業主任の文章に基づき説明がありました。その中で、クラブの目標について、CSは1,800pts/人(去年は中西部で第2位)、TOFは1,600pts/人(去年は同第1位)ということでもあります。

~~~~~  
お年玉年賀はがき・切手シートをまだ提出されていない方は、3月第1例会に是非ご持参ねがいます。去年以前のもので結構です。なお集計報告は4月に行う予定であります。ご協力をお願いします。  
(CS・TOF事業委員)

= 2 月 第 2 例 会 報 告 =

(2月25日(水) 6:30p.m.)

書記 坂本 哲朗

1. 3月第1例会プログラム：(別掲の通り)
2. 4月第1例会(4/15(木))：Leadership Training  
卓話：仮題「金融ビッグバンと私たちの暮らし」  
講師は谷川君にお願いする。
3. 委員会関係：
  - ① EMC：
    - 川村一夫氏入会準備
    - 新会員増員活動フォローを行う。(高井氏, 広井氏)
  - ② CS・TOF：
    - お年玉切手ポイント報告 4月ブリテンにて
  - ③ Yサ・ASF：
    - チャリティランについて(実施日：5/31)  
クラブとして、安全、会場設営、受付等の役割分担がある。ただ運営についての詳細がまだ決まっていない。
  - ④ ファンド資金として：
    - 未使用テレフォンカードを集める。タンスや引き出しに忘れられているものないですか？
4. 各クラブ案内：
  - 「Y3WEST」設立総会：  
3/1(日) 土佐堀YMCA 2:30~4:30p.m.  
栗山君, 山田君, 坂本出席
5. クラブ行事：
  - 春季1泊研修会  
場所：六甲奥池大丸健保保養所  
日時：第1候補日 4/26(日)~4/27(月)  
もし保養所が取れない場合 4/19(日)~4/20(月)とする。
6. その他：
  - 西日本区大会について(6/13(土)~6/14(日))  
倉敷市芸術文化館他)  
登録最終締め切り5/10(日)  
鈴木君, 山田君, 三浦君, 黒田君, 坂本すでに参加登録済み
  - 東日本区大会について(6/6(土)~6/7(日))  
東京ファッションタウン TFホール)  
登録締め切り4/30(木) 以上

~~~~~  
= 未使用テレフォンカード提供について =

今後、未使用テレフォンカードをお持ちの方は何枚でも結構ですから、当方または隅田メネットまたは役員にお渡し願います。

坂本君のお世話で現金化して、ファンドに積み建てますので、よろしく御協力をお願いします。

ファンド事業委員長 隅田 保

= BFについて (2/18/98 難船 難会 難) =

BF 難船 山村 幸明

- 1) 切手の切り方：
すべて切手の回り3mm程の余白で切り取って下さい。
ダンボール等の厚いものは、薄くしてから切り取って下さい。
二重封筒も一重にして下さい。
- 2) 除外切手：
キズ、破れ、ギザも含め角が切れているもの、セロハンテープの付いているもの、ひどく汚れているものは、すべて除いて下さい。
◎ はがし切手、台紙からはがした切手は駄目。
◎ 一度はがしたものを再び貼ったものも駄目。
◇ 切手の相場：現在1kg. 約600円余り。
◇ 切手の種類：すべての切手。

福岡YMCAへの転任のご挨拶

大阪YMCA/関西NGO協議会

角 正信

このたび郷里の福岡YMCAからの招聘を受け3月1日より転任することになりました。

アジアの都市の中でベストワンに上げられた元気のいい福岡ですが、郊外に住む年老いた両親との関係は、今後の仕事以上の課題とするところです。関西での28年間、みなさまのご厚情とご協力によりここまで育てていただき、本当にありがとうございます。心より感謝いたします。みなさまとのネットワークは断ち難いものがありますが、幸いインターネットなどの普及で遠近間がなくなり、またどこかで出遇することもあられるでしょう。

今までの経験を生かせる場を与えられましたので、引き続きみなさまからのご指導ご鞭撻をよろしく願います。

福岡YMCAの主な働きは、

生涯学習の推進、ボランティア活動の展開、福祉社会の建設、国際協力の推進、地球環境保全活動への取り組みです。(福岡YMCAの使命より)

〒814-0133 福岡市城南区七隈1-1-10

TEL: 092-831-1771 FAX: 092-822-8701

<http://www.ymcajapan.org/fukuoka/>

E-mail: fukuoka@ymcajapan.org

自宅住所 〒811-1111 福岡市早良区藤山1-15-12

TEL & FAX: 092-804-2632

~~~~~  
角 正信様の一層のご健勝とご成功を心からお祈り申し上げます。  
~~~~~

▽ 新入会員 プロフィール ▼

KAWAMURA KAZUO

氏名：川村 一夫君
 生年月日：1940年11月2日
 住所：〒546-0032
 大阪市東住吉区東田辺3丁目3-11
 電話：06-(692)-6964
 職業：会社員
 勤務先：興亜火災海上保険株式会社
 大阪市西区土佐堀3丁目3-17
 ☎ 06-(449)-7526
 FAX 06-(459)-1413
 配偶氏名：川村 幸子さん(1月6日生)

= 3月第2例会 =

日時：1998年3月25日(水) 6:30~8:30p.m.
 場所：リーガランドホテル

関西いのちの電話 25周年記念
 第16回 公開講座

—ちょっと、ひとやすみ—
 ~何か忘れていませんか いそぎすぎていませんか~
 日時：1998年3月28日(土) 開演：1:30p.m.
 開演：2:00p.m. (終演：4:00p.m.)
 場所：クレオ大阪北 (430 席)
 大阪市東淀川区東淡路 1-4-21 ☎06-320-6300
 (阪急京都線・千里線淡路駅下車東出口から南東
 へ徒歩 10分)
 講師：工藤 直子氏 (宮崎大学大学院教授・詩人)
 (詩集や童謡を発表、90年に芸術選奨文部大臣
 賞を受賞する。著書「とうちゃん」と(辨語)
 など。60歳から絵を描き始めた。)
 参加協力費：1,500円
 お問合せ：関西いのちの電話事務局 ☎06-308-6868

▽▽

ワイズメンズクラブ国際協会
 第1回 西日本区大会 ご案内
 西より発信—新しいY'sの風

- 日時：1998年6月13日(土)~14日(日)
- 会場：倉敷市芸文館、倉敷アイビースクエア
- 大会申込：
 - 3月31日までに申込の場合：13,000円
 - 4月1日以降に申込の場合：15,000円
(メン・メネット共)
- ◎最終締切：5月10日(日)
- *実行委員会事務局：岡山ワイズメンズクラブ

= B F 2 月 度 報 告 =

(2月度の合計・本年度累計は第1面に掲載)

- 切手提供者：

秋月君	池永君	川越君	黒田君
栗山君	坂本君	柴田君	鈴木君
隅田君	角君	谷川君	津田葉君
中村君	福永君	藤原君	三浦君
山田君	川村君	堀井君	山村君

計 20 名
- 現金提供者：

黒田君	栗山君	山田君	山村君
-----	-----	-----	-----

計 4 名

(B F 山村幸明)

《お知らせ》

本年2月21日付“朝日新聞夕刊”に掲載された川村利信君〔日本福祉放送(JBS)常務理事〕関係の記事を藤原会長が発見。ここにその写しをご覧に入れます。川村君の御事業の御成功をお祈りします。



論説委員室から

東京都杉並区にある小さなテレビスタジオを訪ねた。通信衛星(CS)を利用したデジタル放送のディレクTVに番組を提供している日本福祉放送(JBS)の東京スタジオだ。

ちょうど、点字の模型を使いながら点訳講座の収録をしているところだった。ここは大阪府西区にある大阪スタジオとで、障害者や高齢者向けのニュース、福祉関係者を対象にした講座、障害者への理解を深めるための社会啓発など、さまざまな番組をつくっている。

「障害を補完するメディアとしてテレビは有効です。障害者の思いを社会に伝えていくに

は、障害者や福祉の関係者が自らメディアを持つべきだ」ということで、CSを始めました」

JBS常務理事の川越利信さんの説明だ。

JBSは、一九八八年から視覚障害者向けのラジオ放送を続けてきた実績をもとに、昨年末

福 祉 放 送

からテレビ放送も手がけることになった。

テレビ放送の運営費は、毎月二千万の視聴料を充てる。まだ契約数が少なく、寄付に頼っている状態だ。ラジオ放送では、視覚障害者の受信を補助する自治体もあり、テレビ放送でも補助の動きが出てきている。

CSの登場で、テレビは多チャンネル時代を迎えた。それに見合う放送ソフトがないという声もあるが、こうした活動をしていると、多チャンネルが新しいテレビの利用法をつくりだしていることがわかる。

CSは、毎月千円から二千万の料金で、数万人の契約者がいれば参入できるという。

映画やスポーツなどの娯楽中心のビジネスばかりでなく、民間の非営利団体(NPO)や協同組合などにも手の届くメディアということになる。JBSも社会福祉法人だ。

CSは市民社会の活性化につながるかもしれない。 <成>

CSの登場で、テレビは多チャンネル時代を迎えた。それに見合う放送ソフトがないという声もあるが、こうした活動をしていると、多チャンネルが新しいテレビの利用法をつくりだしていることがわかる。

CSは、毎月千円から二千万の料金で、数万人の契約者がいれば参入できるという。

映画やスポーツなどの娯楽中心のビジネスばかりでなく、民間の非営利団体(NPO)や協同組合などにも手の届くメディアということになる。JBSも社会福祉法人だ。

CSは市民社会の活性化につながるかもしれない。 <成>

=インフォメーション=

中村 幸枝

前回、鈴木メネットよりセンチアルメネット会へ金一封の献金がありましたこと、ご報告致します。

その折、「いろいろな会に出席されるメネットの交通費の足しに。」というお言葉も添えて下さいました。また今年もルイボスティーの追加注文もすることができ、コーヒー、ストッキングもよく売れております。

心温まるいくつかの献金やメネットファンドを有意義に遣わせて頂くため、お知恵を拝借したく存じますので、よろしく願い致します。

~~メネットからの贈物~~

坂本 千春

1月末、私はオーストラリアのシドニー郊外で過ごしました。私の友人の両親がブリスベンへ旅行する間、家と車を提供してくれたのです。

滞在した町は、シドニーから車で1時間半程の所にあるウォロンゴンという海辺のリゾートタウン、陽気でのんびりしたオージーと青い海が魅力の町です。

シドニーへは1時間半、のんびりとカントリー列車にゆられて足を運びました。TVでよく目にするオペラハウスをのぞむサーキューラーキー港は、観光のメッカで、その青い空と海、白いオペラハウスの屋根を目にした時、「あーシドニーに来たんだ!!」と実感しました。

古い町、The Rocks は石造りの建物の町で、その在様は京都に似ている様に思いました。細い路地が網目の様になっており、その辻、辻で小さなカフェテリアがあります。私はその町をすっかり頭の中にたたき込むまで歩き回りました。

1月26日は幸運にも、オーストラリアンDayで、国をあげてのお祭り騒ぎでした。私も俄かオージーになって町中でおこなわれているパフォーマンスやフリーマーケットに参加しました。

最近、オーストラリアワインは人気上昇中です。ワイン好きの私は、ハンターヴァレーのワイナリーを4ヶ所巡りました。各ワイナリーで5~6種類のワインをテスティング《のまなくてもよいのに全部飲みました》しつくして、帰る頃にはすっかり、いえーかなりよい気分になっていました。

色々な国から来ていた人達とも友達になれ、とっても楽しく、又、大好きな夏を満喫できた旅でした。

(3月)

神田 尚人

* 午餐会

日時：3月9日(月) 12時15分~1時45分

場所：大阪YMCA会館 101号室

講演：「空席の値段」(SOHOの現状)

講師：谷 洋氏 日本電通建設(株)

会費：3,000円(昼食代含む)

講演のみは1,500円(12時30分~)

* 六甲カントリーライフ

日時：3月15日(日)

場所：六甲研修センター

カントリーライフの最終回。料理、クラフトで楽しい野外パーティーを。

問合せ：078-891-0050

* 早天祈祷会

日時：3月20日(金) 午前7時半~8時半

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：寺川 克氏(大阪YMCA常議員、ウェクセルワイズメンズクラブ員)

会費：300円

* 中学生による殺傷事件が昨今世の中を騒がせています。「キレル」、「ムカツク」がどうもキーワードのようですが、私にも1年生と3年生の二人の娘がいます。幸い二人とも「キレル」ことは少ないようですが、「ムカツク」という言葉は結構使っています。これまた社会的認知が進んできた現象に「不登校」がありますが、上の娘はまさしくその「不登校」です。学校に行かなくなってすでに2年以上経ちますが、間もなく中学の卒業式を迎えようとしています。妻も私も(勿論本人が一番)随分悩んだ時期がありましたが、今は学校に行かない状態を共に受け入れ、その中での彼女の人生設計を考えるようにしています。「不登校」の原因は同年齢の友達との付き合いが不器用なこと、均一化された学校と先生をあまり信用できないこと等、若さと彼女特有の感性が主な原因です。高校への進学は関心がないわけではなく、定時制高校を希望しています。年齢に幅のある学校であれば、多様な存在の一人として、自分の在り方が見えてくるのではと、かすかに期待しています。娘の名は「ルツコ」といいます。神と人にと愛される事を願って、旧約聖書から名を取りました。そして、彼女の感性を育てたのは紛れもなく私と妻と二人の娘を含めた家庭です。願いと現実のギャップ、罪深き父として、やがて神の恩寵の中で彼女の今日が賜物に変えられることを祈っています。

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☺ニコニコ・メッセージ☺

- 山村さんを筆頭に皆さんのご労力により、沢山の切手が整理できました。感謝!! ... 秋月利英
- 切手切り、さわやかな疲れです。... 池永洋宣
- おしゃべりをしながら楽しくBF作業をこなしました。山村メネットのご苦勞が良く分かりました。... 栗山佳三
- 切手切りはしんどいものだなあ!! ... 黒田殿之
- 世界平和を願い、切手整理をしました。... 坂本哲朗
- 切手を切るのが大へんでしたが、面白かったです。... 坂本千春
- おかげで体調も良くなりました。今日は聖句朗読をさせて頂きました。切手切り少し疲れました。... 柴田 健
- 秋月、山村さん、今日の切手労働の計画と指導にお礼を申し上げます。... 鈴木謙介・美藤
- 色々、お世話になりました。センテニアルワイズの最後の例会は、ワイズの原点である「切手の整理」とTOFで有意義でした。福岡へ3月1日にまいります。これからも西日本区のつながりとして、よろしく願いいたします。... 角 正信
- 切手をたくさんいただきました。これから、せつせと整理していきたいと思えます。... 隅田恵子
- 皆で楽しい仕事でした。... 中村幸枝
- 断食しても、切手の整理に楽しみながらハサミを忙しくせつせと動かすことが出来るのは、何んと幸なことでしょう。秋月さんの見事なご提案に感謝! 山村さんの日頃のご苦勞に思いを馳せて、mahalo! 今晚メネット風邪で欠席 sorry. ... 福永嘉彦

【強調月間 EF, JWF】

◎EF (Endowment Fund 信託基金)
国際ワイズダム発展のための特別な資金。記念すべき出来事・行事または個人の慶弔事などの折に、しかるべき額(US \$100以上)の寄付金を国際協会に送って積み立てる。基金評議会が管理し、その果実を運用する。寄付者名とその記念事項は国際が永久保管する「ゴールデンブック」に記帳される。

国際にこの基金の推進委員会が設けられており西日本区ではBF事業主任がその推進を兼務する。

◎JWF (Japan West Y's Men's Fund, 西日本ワイズ基金)

西日本のワイズ運動の継続的奉仕活動を支えるための基金。1975年熱海の第51回国際大会を開催するに当たり、オイルショック後のインフレ対策に全会員が拠金した。その残りも国際からの還付金とが基になっている。

当初「アタミ基金」として、9,252,420円から、発足した。寄贈者および寄贈理由を記入する「奉仕帳」が用意されている。

(“Handbook & Membership Roster 1997-1998”より)

(ニコニコ・メッセージ 続き)

- 感謝 ... 藤田康博
- 山村さん、秋月さん、ご苦勞様でした。切手整理は大変心に残る作業となりました。... 藤原正巳
- 長野オリンピックをテレビで見て感動しています。... 堀井由里子
- 切手整理の協同作業が楽しみながらできました。... 三浦直之
- BF切手切り、今回は一泊研修でじっくり取り組みましょう。... 山田孝彦
- 会員の皆様のBFへの協力に感謝。秋月会員にはお世話様になりました。... 山村幸明・利子

【編集後記】

今年の初め、万博公園では、寒中風雪に耐えながら桜がちらほら咲いていたのには驚かされました。今は梅花の満開が楽しめます。今月号は坂本メネットのオーストラリア紀行に何か類笑ましい風情が漂っています。切手を切りながら味わったあの楽しみが、これからも一つとなった私達の活動に繋がっていくことを期待したいものです。希望に溢れつつ。(YF)